

# 英語で伝えよう



6年生。  
とても堂々と  
英語を話して  
すじい!!

キーガン先生に、自分の  
行きたい国とその良さを  
伝えています!

## パフォーマンステスト

1	始めのあいさつと、名前を言うことができる。	/10
2	行きたい国を聞かれて、答えることができる。	/10
3	なぜその国が好きなのか聞かれて、その国の良さを2つ(見る・食べる)言うことができる。	/20
4	3の「見る」「食べる」に関して、どちらかに感想を付け足して言うことができる。	/10
5	自分の行きたい国の良さについて、さらに1文以上付け加えて、くわしく話すことができる。	/20
6	アイコンタクトをしながら話すことができる。	/10
7	先生に聞こえる声の大きさと話することができる。	/10
8	ジェスチャーをつけて話すことができる。	/10

相手が理解しやすいように、ジェスチャーをつけて話す子もいます!

グローバル化の進展で子どもたちが大人になる頃には、各国の人と仕事をする機会はますます増えるでしょう。

新型コロナウイルスのような感染症や環境問題など地球規模の課題も増えるでしょう。英語という世界共通の言語を使えることの重要性は高まる一方で、小学生の時から英語を使ってコミュニケーションを体験することは、子どもたちの将来にとって大切なことだと思います。

コミュニケーションしたくなるような目的や場面、状況を設定しています。